

# 市民だからこそ知ってほしい

## 深谷の暮らしやすさ

### 特集 市民だからこそ知ってほしい 深谷の暮らしやすさ

ごみの収集 燃やせるごみは週4日収集

**週5日**

深谷市ではごみの収集を週5日行っています。特に家庭から出る量が多い『燃やせるごみ』は祝日を含めて週4回収集しています。近隣の多くの市が週2回収集なのに対して、圧倒的に上回っています。

平均通勤時間

深谷市 **25分**

埼玉県 **44分**

深谷市民の勤務先への通勤時間は平均25分でした。これは埼玉県内平均の44分と比較すると通勤にかかる時間が少なく、その分、ワークライフバランスのとれた生活が送れます。  
※平成28年 社会生活基本調査

幼稚園・保育園など

**56園**

深谷市には公立4園、私立32園、認定こども園2園、合わせて38園の保育園があります。また小規模保育室は9園あります。さらに、市内には公立の幼稚園が8園、私立が1園あり、子育ての安心感と選択肢が広がっています。  
※令和3年4月時点

学童保育室

**32室**

深谷市では、公立、私立あわせて全32の学童保育室があり、すべての小学校の敷地内（隣接含む）に学童保育室が設置されています。まち全体で放課後の児童の安全と保護者の安心を確保しています。  
※令和3年4月時点

公立幼稚園・小学校・中学校の耐震化率、エアコン設置率

**100%**

深谷市では県内他市に先駆けて市内すべての公立幼稚園、小・中学校の耐震化工事が完了しています。また普通教室のエアコン設置率も100%を達成し、児童生徒のための快適な学習環境が整っています。



市民の定住意向

10年連続 90%をキープ!

**93.0%**

令和2年 深谷市民まちづくりアンケート

意外と知らない『深谷』の良さと、市民の定住意向（深谷市に住み続けたい意識）は10年連続で毎年実施している『深谷市民まちづくりアンケート』の調査によると、市民の定住意向（深谷市に住み続けたい意識）は10年連続

ふかやに豊かな生活? 深谷市

今月の特集では、そんな市民の皆さんにこそ知ってほしい『深谷の良さと暮らしやすさ』をお知らせします。これを読んで、知っているようで知らなかった、周囲に自慢したくなる新しい『深谷』を知ってみませんか？

『ぶっかちゃん』などが有るが、この他に、深谷の『ここが優れている』と『おすすめ』なものは何か思い浮かぶですか？

深谷といえば、『ネギ』をはじめとした農産物、『渋沢栄一翁』

続90%超という高水準を維持しています。

### 他にもこんな子育てサポート!

- 18歳まで医療費補助 通院も入院も原則、医療費が無料
- 保育園などの第3子以降の保育料無料 多子世帯の経済的負担を軽減



深谷市 移住ブック 検索

今回、お知らせした内容のほか、深谷の魅力をもとめた『深谷市移住BOOK』を作成し、協働推進課（本庁舎2階21番窓口・574-6658）で配布しています。

以前から深谷に住んでいる人だけでなく、実際に移住してきたかたへのインタビューも行い、移住してきた感想なども掲載しています。

ホームページで電子版も公開していますので、下のQRコードを読み取り、ぜひご覧ください。



日照時間

快晴日数 全国1位

10年で快晴日が567日

埼玉県北部（観測地：熊谷市）の快晴日数は過去10年で合計567日となり、全国ナンバーワンです。この良好な日照を活かして、自宅に太陽光発電設備を備え、売電と環境負荷の低減に取り組む市民も多くいます。  
※2009年～2018年までの快晴日数の合計。気象庁調べ

